



園だより

5 月 号
2022年5月2日発行 ひまわり第1保育園
TEL 22-5172 FAX 22-3911
dail@h-himawari.net

暖かくなり園庭での砂、水あそびが楽しくなってきました。スコップで砂山を作りトンネルを掘り、友だちとトンネルとトンネルをつなげ「つながった!」と喜んだり、水道から缶やバケツに水を入れて運びプールを作り楽しむ子どもたちです。また、小さいクラスの子どもたちも広い園庭を自由に歩き回り、散策を楽しみ、時にはアリやダンゴ虫などを見つけて喜んでいきます。これから気候も良くなるので外でたくさん遊んでいこうと思います。

お知らせ

- ・14日(土) ぽぷら組の親子活動です。
- ・18日(水) はお弁当の日です。



【生活記録表について】

・現在、ノートに生活記録を書いています。保育園の方で個々に持ち帰られるような生活記録表を作成しました。5月からその生活記録表を使用しようと思いますので、毎日記入をし、ノートに挟んで持ってきてください。

【布団について】

・暑くなってきましたので、掛布団を薄手の物(綿毛布など)に替えてください。

【公開保育について】

・今年度は感染対策に配慮をし、各家庭保護者1名ずつ、クラスごとに別日で開催することになりました。詳しい活動時間、内容については、日にちが近づいた頃にクラスだよりでお知らせします。

もも組・・・7月予定

たんぽぽ組・・・9月予定

ちゅうりっぷ組・・・9月予定

ばら組・・・6月1日(水)

いちよう組・・・6月6日(月)

ぽぷら組・・・9月予定

船通山に登ってきました! (ぽぷら組)

先日、船通山に登ってきました。年長になって初めての登山で、子どもたちもとても楽しみにこの日を迎えました。登る途中にある滝を見たり、大きな木や木の根っこを見ながら頂上まで歩きました。また、鳥の鳴き声を聞き、「とりがぽぷらさんを応援してくれてる」とつぶやく子どもたちでした。頂上にはこの時期にしか見られないカタクリの花が満開に咲いており、こどもたちと「きれいだね」「むらさき色だね」と会話をしながら過ごしました。また、天気が良かったので周りの山々や大山なども眺めることができました。



私たちの保育で大切にしていること

～布おむつ・パンツで過ごす～

現在乳幼児期(0才～3才)を紙おむつで過ごすことが主流となっていますが、紙おむつだとおしっこが“出た”ことやぬれて気持ち悪い感覚がわかりません。泣いて訴えて伝えることもしなくなりますし、その分、子どもへ声を掛ける回数も減るので親子のコミュニケーションも少なくなってきました。また、紙おむつはぬれないように締め付けると足腰も動きにくくなりますし、石油製品をいつも肌に触れられる事にもなります。

幼い赤ちゃんにとってまず、大事にしてあげたいのは「快」の状態です。布おむつはおしっこが出た感覚がよりわかりやすく、「気持ち悪い」と不快さを泣いて訴えます。その時に大人がおむつを替えてあげる事で「気持ち良い」と感じ、不快から快にしてくれる気持ち良さ、安心感を持ち、1日、何日もある中で心の底からの信頼や愛着関係が作られます。パンツで過ごすことも同様に、おしっこが出たときに「おしっこでたね」「拭いてあげようね」など言葉を掛けることで親子のコミュニケーションにも繋がってきます。

また、1歳を過ぎるようになると、膀胱(ぼうこう)が発達し、おしっこが出る感覚を意識するようになります。年齢が進むにつれ、だんだん「おしっこが出そう」という感覚もわかるようになってきます。最初はトイレまで間に合わないことが多いですが、ぬれて不快な思いをすることや膀胱にたまったおしっこをトイレで出してすっきりとする経験をくり返ししていくことで、排便・排尿の自立ができていくです。そういったことを保障していくためにも、パンツで過ごすことを大切にしています。

紙おむつに大人が頼りすぎていくと、大きくなるにつれ子ども自身が紙おむつへ依存していく傾向があります。紙おむつでないとおしっこ、うんちをしない、夜が不安、それは次第に“失敗”がこわい自己を肯定する力がつきにくくなると言われています。

不快を訴え、自分の気持ちに敏感に反応してくれる大人がいるという安心や信頼を覚える大切な時期に、子どもの身体と心の成長にも紙オムツを使わずにすごしてみませんか?

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
行事		安全点検の日	憲法記念日	みどりの日	こどもの日									年長親子活動				弁当の日		避難訓練					誕生会						